

さくらの木の6月

桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館通信 vol.1 2025年5月27日発行

さくらの木には、成長を象徴する言葉である「木」から、「学びの根を育む広報紙」という意味が込められています。
さくらの木はみなさんとともに育ち、学び、時にくすっと笑えるような、そんな広報紙を目指しています。

さくらすNEWS

第2回さくらがわマンスリーブックトーク

こどもは自分で絵本の楽しみ方を知っている

4/30(水)、第1回さくらがわマンスリーブックトークが1階クリエイティブハブにて開催された。このイベントは2階から3階にかけての壁面書棚であるメディアマウンテンの選書テーマに沿って、毎月異なるテーマで対談が行われる。モデレーターはメディアマウンテンの選書を手掛けた株式会社ひらくの代表染谷氏が務める。

今回のテーマは「こども」。ゲストはこども環境デザイン研究所代表であり、絵本作家でもある矢生秀仁(やおいひでひと)さん。イベントでは、こどもの成長やこどもの関わりについて、矢生さんの経験をふまえた話が繰り広げられた。

矢生さんは「こどもは自分で絵本の楽しみ方を知っている」という。大人が思う「正しい絵本の読み方」ではなくても、こどもはその時点での楽しみ方を実践している。成長とともに変化する楽しみ方から、我が子の成長も見られるようだ。

トーク終盤では「安心して本を読める図書館は、大人にとってもこどもにとっても『明るい逃げ場』になるのでは」とモデレーター染谷氏が盛り上がった。

次回のテーマは「まちづくり」。ゲストには、水戸市街地の活性化に取り組む甲高美徳(こうたかよし)のり)さんを迎える。

5/28(水)19時より、さくらす1階クリエイティブハブにて開催予定。



ゲストの矢生秀仁さん

クサガメ 涼みにさくらすへ

4/8(火)利用者より「おたくのカメが脱走しているよ」との情報が。さくらすでは生き物は飼っていない。確認しに行く、そこには日光浴中のクサガメが。現場はさくらす南側駐車場の歩行者用スロープ。

カメは、長く日光を浴びると熱くなりすぎてしまう。普段はすぐそばの水につかればよいが、うっかり川から離れてしまったようだ。日陰を求めてさくらすにたどり着いたのかもしれない。

今回はクサガメの安全を考慮し、スタッフの手で川に帰した。カメの甲羅干しはそっと見守ったほうがよさそうだ。



実際の写真



カメの参考資料『カメ大全』

ジェフリー・E.ラヴィッチ/著
ウィットギボンス/著
富水明/日本語版監修
[倉橋俊介/訳]
エムピージェー
487.9/5t

さくらすスタッフの偏愛読書案内

さくらす図書館スタッフが「偏愛」する本を語るコーナー。今月はイラストユニット、はらぺこめがねさんの絵本を語ります。(担当:S)

夢が膨らむ! 本物より美味しそうな絵本



はらぺこめがね/作
教育画劇 E/ハ

はらぺこめがねさんの絵本最大の特徴はリアルで美味しそうな食べ物のイラスト。

中でも『にくのくに』にはボリュームたっぷり、本物より美味しそうな肉料理のイラストが盛りだくさん。

表紙には「こんなお肉あったらいいな」と夢が膨らむジューシーなお肉の塊が描かれています。

作者 はらぺこめがね

原田しんや、関かおりによる、夫婦イラストユニット。「食べ物と人」をテーマに活動している。魅力的なイラストは、子どもも大人も惹きつけてやまない。

はらぺこめがね 特集

読んだら
はらぺこ!?

『にくのくに』

苦手な肉料理、絵本読んだら食べたくなる?

あるスタッフによると、苦手なはずのローストビーフも『にくのくに』を読むと食べたくなってしまうそう。そこで、はらぺこめがねさんのイラストの力を検証すべく、アンケートを実施しました。

さくらすスタッフ19人に、絵本の中の肉料理から「好きな肉料理」と「美味しそうと思ったイラスト」を1つずつ選んでもらいました。

好きな肉料理

- | | | |
|---|--------------------------|----|
| 1 | カラアゲ | 7票 |
| 2 | トンカツ
ハンバーグ
ローストビーフ | 3票 |

美味しそうなイラスト

- | | | |
|---|-----------------|----|
| 1 | カラアゲ | 6票 |
| 2 | スキヤキ
ローストビーフ | 5票 |

食欲を動かした「スキヤキ」のイラスト

アンケート結果は左の表の通りとなりました。

注目は、2位。「好きな肉料理」では同率2位だったトンカツ、ハンバーグを抑え、「美味しそうなイラスト」では、スキヤキが5票獲得し、ローストビーフと並ぶ2位にランクインしました。

はらぺこめがねさんのイラストは、さくらすスタッフの心と食欲を動かしたようです。実は、はらぺこめがねさんはスキヤキがお好きなんだそう。思いが強く込められたイラストだったのかもしれない。

まだまだあるぞ! はらぺこめがねさんのえほん



『みんなのおしし』
はらぺこめがね/著
ポプラ社 E/ハ



『あげる』
はらぺこめがね/著
佼成出版社 E/ハ



『やきそばばんばん』
はらぺこめがね/作 装丁
あかね書房 E/ハ



『たべてうんこしてねる』
はらぺこめがね/作 絵
岩崎書店 E/ハ

手順1

スマホやパソコンで
グーグルやサファリを
開く。※画像はサファリ



手順2

Q のところに
「桜川市生涯学習センター」
と入力する。



手順3

画面を少し下に動かして
……ここをタッチ！



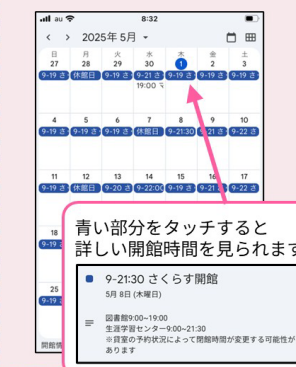
手順4

ホームページに
たどり着けました！



実は……

開館情報 を押すと
何時までさくらすが利用
できるか表示されます。
※19時以降は一部機能のみ



次のミッション▶▶ ホームページで本を検索せよ！

館長にインタビュー

「さくらす一日カフェ 館長流ドリップ講座」を終えて **ホ**っと一息

3/30（日）、館長がドリップしたコーヒーを無料提供する「さくらす一日カフェ」を開催しました。イベントでは、「館長流ドリップ講座」も開講。今回は、講師を務めた館長へのインタビューをご紹介します。

（聞き手・文章 スタッフJ）

ー 今回のイベントを企画したきっかけは？

自由な発想で使うことができるクリエイティブハブを皆さんに知っていただくためです。

ー イベントで印象に残ったことは何ですか？

初めて蝶ネクタイをつけたことです。「似合っていますね」と言われて気分が良かったです。ぜひまた開催しようと思に決めました。

ー イベントを終えて何か伝えたいことはありますか？

コーヒーは嗜好品で、無くても人生に大きな影響はありません。無くても良いものが実は人生にとってかけがえのないものということを体感してもらえたら嬉しいです。

さくらすという施設も人によっては無用なものなのかもしれません。今回のようなイベントにたくさん参加していただくことで、皆さんにとって生活の一部になるような、そんな場所でありたいと思っています。

ー ありがとうございます。また館長のコーヒーが飲みたいです！



ドリップ講座の様子

さくらすスタッフの掌編小説

風に散るハル

ペンネーム：みかん

「今日でさよならだ」
いつもの通りの帰り道のはずだった。君がそんなことを言うまでは。

「どういうこと？」
明日の天気でもいうように さらりと吐かれた言葉が理解できない。

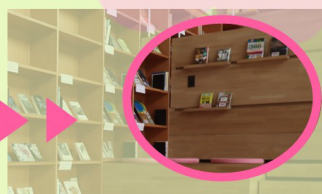
「どうもこうも、そのままの意味だよ。君と僕は今日でお別れだ」
「いきなり、なんで？」
せめて納得できる理由が欲しくて問うてみる。

「桜が散るから」
当たり前のことのように平然と君が微笑む。

強い風が吹いて目を閉じる。
目を開けると、花びらが舞っているだけで、
ハル、と呼んでも君の姿は現れなかった。（完）

さくらすの木で紹介した本は
メディアマウンテンDで展示
をしています。

ぜひチェックしてね！



ごじまん 5時MEN's

スタッフの退勤後の楽しみ、自慢のペットやお気に入りの品
を紹介するコーナー。今号の担当はスタッフJさんです。



2017年6月生まれの冬太（ふゆた）くん
は、今年で8歳を迎えます。セキセイインコ
の年齢的にもう相当なお爺ちゃんなんです
が、まだまだとってもパワフル！
いつも全力な冬太くんの姿に、たくさん
元気を分けてもらっています。

興味 がわいたあなたにオススメの本

『インコのための最高のお世話』
石綿美香/監修 寄崎まりを/監修
かんみ/イラスト 新星出版社 646.8/円



桜川市生涯学習センター さくらす
（桜川市生涯学習センター・桜川市立図書館）

住所： 〒309-1214 桜川市東桜川1丁目21-1

電話： 生涯学習センター 0296-71-7702

図書館 0296-71-7707